

📅 1月29日 市町村自治会館

## 国保主管課長会議

# 国保総合システムやKDBシステムなどの状況を説明

県内各保険者の国保主管課長など約50人の出席のもと開催。

今回はまず、国保中央会から国保総合システムについて説明があったあと、本会各課から事業の状況や今後の予定などについて説明した。



### ○国保総合システムの不具合について〈国保中央会〉

国保中央会飯山常務理事と細田レセプト電算部長が、運用開始当初から不具合が続いている国保総合システムについて、これまでの経緯と原因を説明し、各保険者に多大な作業をお願いしていることなどを謝罪。さらに今後の対応についても説明し、保険者に理解と協力をお願いした。また、不具合の全容が把握できた段階で公表し、関係者の責任も明らかにするとした。

### ○国保データベース（KDB）システムの状況について〈保健事業支援課〉

KDBシステムは、昨年10月に稼働予定であったが、試験工程で遅延が発生したため、当初の予定から提供情報の規模や帳票数などを減らした形で稼働に向けて進めているところであり（特に情報規模としては全国規模の比較情報での提供は難しく、保険者単位での提供となる見込み）、現在の進捗状況を説明するとともに本稼働の遅れを謝罪した。

### ○海外療養費の不正請求対策事業について〈医科審査課〉

国民健康保険において、海外療養費の不正請求事案が増加していることから、支給申請に対する審査の強化などの対策について説明した。その中で海外療養費に係る明細書の翻訳などについては、国保中央会が民間会社と集合契約を行い、参加保険者と各国保連合会で委託契約を行うよう準備を進めているところであり、既に決定している委託手数料などを示した。

### ○診療報酬の概算払いについて〈総務課〉

診療報酬の概算払いは保険者の理解と協力のもと平成8年から継続してきたが、26年度からの廃止を決定している。5月請求分からは確定額をそのまま請求することになるが、4月請求分については前回分の精算が生じるため、精算方法を説明した。

### ○介護保険及び障害者総合支援業務に係る通信回線の高速化などについて〈介護保険課〉

まず、平成26年4月のOS（XP）サポート終了に備えて、市町村が伝送端末の機器を買い替える場合の補助について説明。続いて、本会と介護保険者間で現在使用しているISDN回線について、大容量データの送受信時間の短縮及び自動受信などを目的として、26年11月以降、高速回線に切り替える予定であり、その回線と費用負担について概略図を示しながら説明した。